

2025年度 教育情報化コーディネータ検定試験

教育の情報化や情報教育の推進には、専門的な知識と豊富な経験をもった人材が必要です。見通しのないシステム化や機器の導入は、投資に見合うだけの成果を出せず、期待が裏切られることになるからです。教育情報化コーディネータ(ITCE)検定試験は、学校や高等教育機関など教育の情報化をコーディネートできる人材を認定する制度です。新しい学習指導要領の実施やGIGAスクール構想の実現で、ひとり1台のPC、プログラミング教育の導入など情報化やICTを使った学習機会が進む現在、教育情報化コーディネータ(ITCE)認定者への期待と活躍の場がますます広がっています。

検定のレベルと認定

教育情報化コーディネータには、1級、2級、準2級、3級のレベルが規定されています。3級検定の合格者には2級試験の受験資格が与えられ、2級1次および2次試験を経て2級資格が認定されます。2級合格者はこれまでに全国で200名強ですが、それだけにその資格と能力は社会的に信頼され、合格者は教育の情報化のさまざまな分野で活躍しています。3級は、2級への登竜門として、一般企業からも多くの方が受験されています。

	3級	2級1次	2級2次
試験日	2025年6月8日(日)	2025年9月21日(日)	2025年12月7日(日)
Web申込み	4月14日(月)~5月13日(火)	7月15日(火)~8月10日(日)	10月14日(火)~10月27日(月)
受験資格	原則として20歳以上	3級取得者	2級1次合格者
会場	東京、大阪、名古屋、札幌、 仙台、広島、福岡 ほか 全国主要都市のテストセンター	オンライン(在宅受験) ※前半は試験監督者による 遠隔監視システムを利用	東京
試験内容	専門知識(技術編・学習篇) (CBT選択問題)	前半:専門知識(CBT選択問題) 後半:問題分析・説明力 (課題に対する動画を提出)	総合的課題解決 事前(約1カ月前)に与えられた 課題の提出、口頭試問
受験料	9,800円(税込)	12,800円(税込)	13,800円(税込)

認定委員長より

ITCE認定委員会委員長 赤堀侃司 東京工業大学 名誉教授

教育情報化コーディネータ検定試験は開始から20年以上が経過しました。これまで数多くの認定者が輩出され教育現場や教育サービス企業などでITCEとしての役割を果たしています。一方、ICT支援員能力認定試験は2013年に始まりました。近年は、GIGAスクール構想の実現などひとり1台の端末を活用する時代に入り、教育現場ではますますICT支援員の必要性が高まっています。この分野の知識や技能をもった人材として活躍するためにも、ぜひ検定で実力を確認して頂きたいと思います。



詳細・お申し込みは 検定試験公式サイトへ ▶ <https://jnk4.org/itce/>

教育情報化コーディネータ認定委員会 E-mail: itce-office@jnk4.org
事務局 情報ネットワーク教育活用研究協議会 (JNK4)
後援 一般社団法人 日本教育情報化振興会

